								1 /2		- ,,	-, - 11774		
事務事業	■サービス	ス部門	歴史	00 +毒丸	勿館整備	事 ₩							
No./名 称	口支 援	部門	严 文	,=UZ 导书	勿貼登1佣÷	尹未							
主管課	歴史まちづく	り推進担	3当(世界遺産登録推進担当)			関連課	文化	文化財課、鎌倉国宝館					
分野名	歴史環境												
目標			俗資料及び中世鎌倉を中心とした鎌倉の歴史資料等の整理、保管、研究、公開及び学習の場となる博物										
(目標値)	並びに(仮称)鎌倉歴	₹史文化爻	₹流センター	を開設す	る。							
	データ区	データ区分		25年度			度	2	3年度	備	考		
人口等のデータ	人口		177,895人		177,2	24人	17	7,204人		年4月1日 3 苯 士 () #E \			
Данолу	世帯数			80,295世帯		79,669	世帯	79,2	217世帯	(1±.)	民基本台帳)		
	事業の対象者数												
	決算値(千円)		7,718										
	(国・県)												
	(負担金等)												
運営資源状況	(一般財源)			7,718									
是 日 英 /// 八 八	人員配置数			4.0人									
	人件費(千円)			31,405									
	協働のパートナー												
	総事業費(千円)		39,123										
事務事業	市民1人当りの経費(円))	220									
運営経費	対象者1人当りの経費(円)					_							
	団体名⇒				<u></u>		1						
ベンチマーク(県内	шти і												
外自治体や民間団体													
との比較値)													
指標		評価	年度	22年原		23年度	ı	24年度	25年月	ŧ	最終年度(27年度)		
			目標値										
博物館整備事	** O		口信但			/					(仮称)鎌倉歴史文化交流センターの開設		
◎目標を達成 ○目標に △横ばい ×後			実績値						整備基本計画	画の策定			
中事業に含まれる小事業	の方向性(⇒個	別事業の)概要は裏面			(エ田)							

中事業に含まれる小事業の方	17年、 旧377年末の	MX1048M7	(千円)				
H25小事業名 H25決算値		H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・ 勇			続 C:改善・見直しD:統合縮小 E:廃止・休止
世界遺産ガイダンス施 設設置事業	7,718	(仮称)鎌倉歴史文化交流センター設置事業	448,930	今後の 方向性	Α	理由 ·手法	(仮称)鎌倉歴史文化交流センター整備のため 敷地・建物の維持管理、設計、展示製作、改修工 事等の実施
				今後の 方向性		理由 •手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題 取組状況 今後の方向性)

H25年度の課題	「武家の古都・鎌倉」世界遺産推薦取下げ後の施設整備方針の決定										
課題解決のための取組	扇が谷一丁目用地にある既存建物を改修し、(仮称)鎌倉世界遺産ガイダンス施設を整備する予定だったが、世界遺産推薦取下げの方針を受け、名称を(仮称)鎌倉歴史文化交流センターに変更し、鎌倉の歴史的遺産、文化的遺産を学び、体験し交流できる場。さらには情報発信する場として事業を進めることとした。また、施設を整備する上での課題を整理し、方針を定めるため、 □未解決 (仮称)鎌倉歴史文化交流センター整備基本計画を策定した。										
未解決の課題	(仮称)鎌倉歴史文化交流センターの開設										
中事業の評価	適切=〇要改善=△(2面「評価の視点」を参照)	\Rightarrow	①効率性	0	②妥当性	0	③有効性	0	④公平 1	性〇	
A: 充実・拡大 今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映) 展示設計、改修工事設計を行い、用途変更許可を得た上で、展示製作、改修工事に着手する。また、庭園整備や施設 D: 統合縮小 E: 廃止・休止							総続 見直し 計小		Α		
									※口事業完了		
		:	平価者名		歴史まちづくり推	谁扣	当	A	日部 基子	=	

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

事業完了

評価の	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥 当性はあるか。
視点	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円) 【小事業の評価】評価⇒適切=○、要改善=△ 小事業名 ①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性 発掘調査出土品、民俗資料及び中世鎌倉を中心とした鎌倉の歴史資料等の整理、保管、研究、公開及び学習の場となる博 \circ \circ \circ \circ 物館並びに(仮称)鎌倉歴史文化交流センターを開設する。 【個別事業の評価】 評価⇒適切=〇、要改善=△ ザイムスコード 個別事業名 25年度当初予算 25年度決算値 ①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性 設計業者選定委員会委員等謝礼 1487 200 0 1,686 Ō 0 0 0 1487 候補施設等光熱水費 3.070 0 0 0 1487 A棟2階鍵修繕料 n 31 0 0 0 0 1487 自家用電気工作物保守点検手数料 219 202 0 博物館整備 0 1487 建物総合損害共済保険料 主な個別事 事業 _ _ 1487 建物改修設計業務委託料 26,000 0 0 0 0 1487 展示設計業務委託料 23,000 0 0 0 候補施設等機械警備業務委託料 500 0 0 0 0 1487 861 候補施設等管理業務委託料 0 0 0 0 1487 5.292 5.292 Ж□ 事業完了 【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△ 事業概要 小事業名 ①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性 【個別事業の評価】評価⇒適切=○、要改善=△ ①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性 ザイムスコード 個別事業名 25年度当初予算 25年度決算値 な個別事業 ЖΠ 事業完了 【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△ 小事業名 ①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性 【個別事業の評価】評価⇒適切=○、要改善=△ ザイムスコード 25年度当初予算 25年度決算値 個別事業名 ①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性 ЖΠ 事業完了 【小事業の評価】評価→適切=○、要改善=△ ①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性 小事業名 事業概要 【個別事業の評価】評価⇒適切=○、要改善=△ ザイムスコード 個別事業名 25年度当初予算 25年度決算値 ①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性 な個別事業 事業完了 【小事業の評価】評価⇒適切=○、要改善=△ 小事業名 事業概要 ①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性 【個別事業の評価】評価→適切=○、要改善=△ ①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性 ザイムスコード 個別事業名 25年度当初予算 25年度決算値 ЖΠ